

「技術者のための実験結果からの 発明の把握と提案書の作成」

特許出願へのスタートラインは、技術者が発明に気づくことから始まります。また、技術者が発明の本質を十分に把握しているか否かで、将来事業で使える強い特許が生まれるか否かが決まります。

しかし、技術者自身が発明をしたことに気がつかないことや、せっかくの発明に気づいても本質をとらえることができていないがために事業への貢献度の低い特許しか取得できていないことが多いことは問題です。

本セミナーでは、予め用意した実験結果から技術者自身が発明の本質を把握して、公知技術と差別化できる発明とし、発明提案書に仕上げる手順と考え方を身につけます。技術者が自分の発明に気づき、公知技術との差別化を通じて発明の本質的価値を十分に検討することが、強い特許を取得する第一歩となります。

受講者皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

【主催】 一般社団法人大阪発明協会

【協力】 近畿知財戦略本部

【開催日】 平成25年2月22日(金) 13:00～17:00

【開催場所】 大阪大学中之島センター 7階講義室702
大阪市北区中之島4-3-53 06-6444-2100

【講師】 五丁 龍志 氏 (TechnoProducer(株) 代表取締役
大阪工業大学 知的財産学部 客員准教授)

【定員】 40名 (定員になり次第締め切ります。)

【参加料】 会員9,000円 (一般13,000円) (テキスト代含、消費税込)

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き (大阪発明協会法人会員のみ)

- ② (1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。
(2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。
(3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

<対象> ・全ての技術系担当者 ・「よい発明」を行いたい人
・「強い特許」を出したい人、取得したい人
対象年次：就業2年目～3年目程度の技術者

【プログラム】

- 1) 特許に関する基礎知識
- 2) 発明の生まれる仕組み
- 3) 発明の把握
- 4) 出願書類の構成の把握
- 5) 提案書の作成

※ 実習を取り入れたセミナーのため、3～5人／班を編成して進行します。

【このセミナーでできるようになること】

- ・ 課題を正確に把握し、そこからアイデアを展開、発明を拡大できます。
- ・ 実験結果から発明に気付き、抽出できます。
- ・ 公知技術と自分の発明を対比し、特許になる発明として発明をとらえ直すことができます。
- ・ 正確に捉えた「特許性のある発明要素」から請求項の案を作成できます。

-----切り取り線-----

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
初級～中級向け 知的財産セミナー			
申込書			
2013年2月22日開催			
「実験結果からの発明の把握と提案書の作成」			
申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。 ※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。			

お支払方法 (予納金・現金・銀行振込・郵便振替)

1. 請求書 (要 不要)

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182
 三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472
 郵便振替口座 00940-7-312572

2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別 (法人会員・個人会員) 発明協会 一般